

# さぼう早川

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局 富士川砂防事務所 早川出張所

〒409-2713 南巨摩郡早川町保1227 TEL0556-45-2319

<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/> (Eメール) [fujikawa@ktr.mlit.go.jp](mailto:fujikawa@ktr.mlit.go.jp)

平成25(2013)年

1月発行  
(vol. 74)



七面山

## 2013迎春



### 住みよい地域づくりのための防災事業

富士川砂防事務所 早川出張所長

池田 善昭



平成二十五年という新しい年を迎え、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。富士川砂防事務所は昭和三十四年の大災害以降、地域の方々のご協力の下、安全で安心して生活できる国土づくりを目指して、砂防施設の整備を鋭意進めてきており、これまで富士川砂防事務所管内全体で約二百基の砂防えん堤を整備してきました。谷出口の集落を土石流から守るとともに、富士川本川への影響を少なくして、下流域が洪水害にあうことを防ぐよう事業を進めています。昨年、6月に上陸した台風4号が梅雨前線を刺激し、全国各地に多大な被害をもたらしました。近年、気候変動の影響により集中豪雨は増加傾向にあります。また、数年毎に全国にずれかたで大規模崩壊が発生しています。特に、東日本大震災の経験から、「災害には上限がない」ということ、そして、社会資本整備の最も重要な使命が「国民の命と暮らしを守る」ことにあり、低頻度・大規模災害に対する備えも必要である

ことを改めて認識したところです。早川町におきましては、砂防事業をより深く理解して頂けるよう昨年五月の「山菜まつり」でのブース参加、八月に将来を担う砂防の土木技術者である大学生を対象にした「キャンプ砂防」、十月には大勢の住民の方に参加していただいた「富士川砂防塾」等を実施しました。早川流域は、日本列島を東北帯と西南帯に二分するフォッサマグナの西端に位置し、糸魚川―静岡構造線が縦断しています。また、日本で二番目の高さを誇る北岳があるなど山岳地帯です。この地域の岩質は極めて軟弱で、地形が急峻なため、土砂災害の常習地帯になっています。引き続き早川町の皆様のご理解ご協力をいただきながら、皆様と一緒に町づくりを考え、地域の安全を確保し、安心して住める社会資本整備等に努める所存です。本年も皆様のご支援・ご協力の下に、住みよい地域づくりに進めるための防災事業を総合的に進めてまいりますので、引き続き宜しくお願いいたします。

# 本年もよろしく願いします

## 早川出張所スタッフ一同

新年あけまして  
おめでとーございませう。

早川出張所は、昭和三十四年の台風による被害が再び起こらないようにと、昭和三十五年四月に富士川砂防工事事務所早川出張所として設立されました。

現在、職員3名(出張所長・事務係長・技術係長)業務委託3名・車両管理員1名の計7名で仕事をしております。

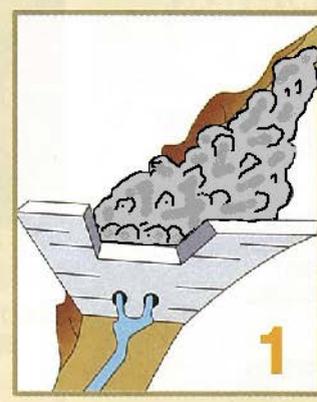
主に、砂防えん堤等の工事の現場監督や、災害時に直接現地での対応、地域との調整等を行う仕事をしております。

また、広報「さぼう早川」は、住民の皆さまに砂防工事についてできるだけわかりやすい情報を発信するだけでなく、住民の皆さまの疑問にお答えしたり、皆さまからいただいた提案と一緒に考え、事業に生かしていくために発行しています。住民の皆さまにはさまざまな形でご協力いただき、ありがとうございます。今後も地域の身近な存在として努力していきます。

最後に、今年も安らかな年であることを祈るとともに、住民の皆さまが安心して暮らせるよう砂防事業に推進してまいります。



### 知識 豆 防 砂 砂防えん堤の働き



**Q** 砂防えん堤は土砂がいっぱいになったらどうなるのですか。

**A** 砂防えん堤は土砂がいっぱいにたまって、いろいろな働きをします。

※今回は、土砂の流れを調整する効果について、説明します。

上流からの土砂がたまるため、川のこう配が緩くなります。また、たまった土砂によって川岸を押しやるため、土砂がたまる、山腹の崩壊を防ぐことができます。(イラスト1)。

大雨などによって、一度に大量の土砂が流れてきた場合、砂防えん堤はいっぱいに見えてもさらに多くの土砂を一時的にためることができま(イラスト2)。

大雨の時に、一時的に砂防えん堤にためられた土砂は、その後の通常の川の流れによって少しずつ安全に下流へ流し出され(イラスト3)、1の状態に戻ります。